

■ 優良種子の安定的な生産・供給へ

～県・十和田市に

種子生産体制の維持求める～

当JAは4月11日、主要農作物種子法廃止に伴う種子生産体制確保の要請書を十和田市に提出した。

要請内容は①十和田市における種子生産(水稲・大豆・小麦)に適した地域、圃場を確保・育成すること②高品質な原種・原種生産、供給への支援③公益社団法人青森県農産物改良協会の健全な運営支援一など。現行同様の種子生産体制を確保するよう市を通じて県に要請する。

十和田市内には、県水稲奨励品種「まっしぐら」の種子生産圃場(県指定)があり、県南全域に供給されている。



▲小山田十和田市長に要請書を手渡す竹ヶ原組合長(右)

この日は、JA側から竹ヶ原幸光組合長ら常勤役員、総務・経済の委員長ら7人が十和田市役所を訪問。竹ヶ原組合長は「種子生産が民間委託になれば、種子の高騰も予想される。米産地の維持も難しくなる」と話し、小山田久十和田市長と工藤正廣市議会議長に要請書を手渡した。

■ 地域清掃に一役

～職員がクリーン大作戦～

当JAは4月16日と20日に、十和田市の官庁街通りで「駒街道クリーン大作戦」を実施した。2日間で職員40人、常勤役員2人が参加し、官庁街通り周辺のごみを拾い集めた。

官庁街通りは、桜が見頃になる4月中旬から5月上旬に多くの観光客が訪れる。初日はJA役職員20人が午前8時から約1時間かけ、歩道や車道、公園などに落ちている空き缶やタバコの吸殻などを回収。約1キロメートルの距離で、袋5つ分のごみを拾った。信用業務課の久野真季さん(18)は、「地域の方に気持ちよく街を歩いてもらえるよう、きれいな官庁街通りを守って行きたい」と話した。



▲官庁街のごみを拾うJA職員

■ 新社会人の心得学ぶ

～県南3JAの新採用職員研修～

県南地区3JAから44人が参加した新採用職員研修が4月3日～6日までの4日間、十和田市の当JA本店で行われた。当JAの新採用職員14人も参加。農業情勢や電話対応などのビジネスマナー、簿記の基礎、コミュニケーションの理論などを学んだ。

研修最終日は、メンタルプロコーチの津村柁広さんが「やる気を引き出す!心のスイッチの入れ方」と題して講演。「メンタルをいかに整えるかが大事。良い結果を出すには、やるべきことを整理し、目標設定+目的意識(どうして)を持つことが重要」とアドバイスした。研修を終えた経済部物流課の小笠原知也さん(18)は「笑顔を忘れず働きたい」と話した。



▲コミュニケーションづくりのコツを学ぶ新人職員

■ 短く、ボリューム感ある

～ナガイモ春掘り最盛期～

ナガイモの春掘りが3月下旬から4月末にかけて盛んに行われた。個人差はあるものの、一般的に短くボリュームのある仕上がり。市場出荷は4月下旬から始まった。

管内の生産農家戸数は275戸、作付面積206㍊。種芋の植え付けは5月頃で、秋掘りが11月に始まり、越冬して3月から春掘りになる。2年前の秋の台風被害で、種芋不足により小さい種芋を植え付ける農家も多かった。

上北支店管内の生産農家、蛭名義範さん(69)は、通常より半分の大きさになる40㍊の1年子と切り芋を植え付けした。「種芋が小さかった分、小ぶりだが形の揃いは良く品質もまずまず。消費者が喜ぶ大きさ」と話した。



▲ナガイモの春掘りに精を出す生産農家の蛭名さん

■ 過積載防止徹底へ

～運送会社と意見交換～

春夏野菜の出荷本番を前に4月20日、当JAは市内で運送会社と懇談会を開き、意見交換した。運送会社からは、積み込み時の過積載防止や、積み込み後の出発時間を早めてほしい等の要望が出された。

県内12の運送会社から12人、JAから常勤役員、担当職員9人が出席。あいさつで、当JAの竹ヶ原幸光組合長は「互いに協力し、農家の所得増大、運送業界が抱える問題解決につなげていこう」と述べた。

当JA指導やさい部が平成30年度の野菜集荷計画を報告。要望に対し、当JA指導やさい部は「実際の重量に差が出ないよう細心の注意を徹底し、配車したい」と回答した。昨年の要望で出たパレット対応については「現在、ゴボウの一部でパレットを使用。ドライバーの負担軽減の為、他野菜も検討したい」とした。



▲運送会社の役員を前にあいさつする竹ヶ原組合長

■ トマト健苗15万本供給

～農家9割が育苗委託～

JA育苗のトマト苗の供給が4月11日から始まった。生産農家全体の9割がJAに育苗を委託。労力軽減に加え、コスト面でも苗代金が市価より安い。6月まで計4回に分け、生産農家71戸に9.5㍊分の15万本を供給する。

品種は主力の「桃太郎ワンダー」と「桃太郎セレクト」など6種類。七戸町内のJA育苗ハウスで3月に種まきをし、約3週間、かん水などの管理をしてきた。苗の引き渡し場所に訪れた七戸町見町の金見松雄さん(77)は、ハウス480坪に作付する計画で、この日は3,200本の苗を運搬した。金見さんは「春先は温度管理が難しく、育苗のJA委託は助かる。良品生産につなげたい」と話した。



▲JA育苗のトマト苗を運搬する生産農家の金見さん

金融部

仲間と「観桜会 歌謡ショー」楽しむ



～年金友の会会員120人が交流～

当JA年金友の会は4月25日、本店で「観桜会 歌謡ショー」を開いた。参加会員120人が官庁街通りの桜を眺めながら、歌謡ショーや会食、会員のカラオケ大会を楽しんだ。

当JAに年金受取口座を指定している年金受給者が参加対象。この日は参加費3千円で、飲み物付きの会食を堪能しながら、北奥羽カラオケ大会の歴代優勝者3人の歌謡ショーに聞き入った。

むつ支店管内から初参加の木村長弘(76)さんは「仲間と楽しい時間を共有できた。これからも積極的にイベントに参加したい」と話す。十和田市深持の中沢ハルさん(75)は「毎年楽しみ。近所の人と語り合える大切な時間」と喜んでた。

当JA年金友の会の会員数は約6千人。全体での年間行事予定のほか、支店ごとにイベントを開催している。



◇お得な定期貯金も取り揃えています。

年金相談も随時承ります。お近くのJA金融窓口までお尋ねください。

平成30年度年間行事計画

活動内容	開催時期
・日帰り旅行	7月頃
・グラウンドゴルフ大会	9月頃
・一泊二日旅行	12月頃
・歌謡ショー	2月頃
・その他、支店ごとの各種行事	

ありがたいの感謝を込めて
年に一度の年金受給者プレゼント



指導やさい部/やさい販売課

温暖で関東産中心に前進出荷

ナガイモ

先月までの高値基調の反動が多く品の目であった。昨年同期より若干安値基調にあるが、消費地の気温の上昇で需要は増え、荷動きが良好となっている。春掘りは売価管理を徹底し、荷物の滞留を防ぐよう要望した。

ニンニク

現在の相場は、貯蔵品1kg当たり平均約@2,200円～2,000円前後で、去年同期比100円程度高値で推移している。香川県産、和歌山県産の生ニンニクが出荷スタートし、販売価格はA3L品1kg当たり1,500円。

4月の重点青果市場販売要請報告

日程:平成30年4月23日(月)～平成30年4月24日(火)

訪問者:斗澤康広(営農経済担当常務)
川口耕司(係長/やさい販売課)、
富岡寿紀(係長/小山田侑平(産直準備室))
全農あおもり東京事務所
訪問市場:シティ青果(株)ほか、首都圏の4青果会社

その他

関東近在産の各品目は、4月の陽気で出荷が前進している。当JAにとっては朗報のため、各支店への情報を共有し有利販売につなげたい。10月開場予定の豊洲新市場を視察し、現在の築地より1.7倍程となる売場は、全面コールドチェーンで品質管理も充分な体制を整えており、有利販売への可能性を感じた。

米穀畜産部/畜産課



同改良組合の役員、導入農家ら7人は、4月20日の鳥取県中央家畜市場に出向き、生後7～10カ月未満の子牛12頭を買い付けた。導入牛の平均セリ価格は1頭当たり約121万円、この日は500万円超えが2頭出るほどの活況だった。購買責任者を務めた同改良組合の斗沢清副組合長は「市場性の高い血統を早く取り入れないと和牛産地として生き残れない。市・JAの支援はありがたい」と話す。同改良組合では、青森県の基幹種雄牛との授精を行い、優れた子牛の自家保留にも努め、「あおもり十和田湖和牛」のブランド力強化につなげていきたい考えだ。

「白鵬85の3」の産子12頭導入
和牛産地強化へ市も助成

十和田市黒毛和種改良組合は、全国トップクラスの能力をもつ鳥取県の基幹種雄牛「白鵬85の3」を父とする雌子牛12頭を初めて導入し4月22日、農家12人に引き渡した。優れた子牛生産の主要産地づくりに向け、十和田市が導入農家に1頭当たり20万円を助成する。2018年度の導入計画は40頭で、子牛の市場デビューは20年3月の予定だ。「白鵬85の3」は、肉質の良い兵庫系の種雄牛で肉量も優れている。平成29年の全国和牛能力共進会宮城大会で、白鵬を親に持つ牛が枝肉の質を競う部門の1位に選ばれたから一気に注目度を上げた。



三本木畜協で子牛の引き渡しが行われた(十和田市)

指導やさい部

春の農作業安全運動展開中!

農作業は急がず焦らず慎重に!

県内では毎年、農作業事故により約10人の方が亡くなっています。このうち約6割が70歳以上です。死亡事故を防ぐためには、安全確認や交通ルールを守り、事故の予防対策を行うことが重要です。

農機による死亡事故対策の3つのポイント

～死亡事故を防ぐには対策と準備が必要です～

ポイント1
シートベルトの着用と
安全キャブ・フレームの装着
転落や横転、追突された場合に
身体が投げ出されるのを
防ぎます。

ポイント2
ブレーキ連結の
確認
ブレーキ連結をしていない場合、
ブレーキを踏んだ時に急旋
回して転落、横転する事故につ
なかる恐れがあります。

ポイント3
低速車マークや反射板の
取り付け
後続車から見えやすい位置に
「低速車マーク」や「反射板」を
取り付けましょう。

共済部

農耕トラクター等をお持ちの方へ
トラクターの事故が増えています!

<JA自動車共済に加入できる種類>
乗用トラクター・スピードスプレーヤー
乗用型田植え機・コンバイン

◇JAから皆様に、手頃な掛金で大きな保障をお届けします◇ ご契約例:自動車共済 一時払17,210円

※月払いでは、掛金1,540円となります。対人・対物無制限、人身傷害保障(3,000万円)も標準セット!
※上記プランは、農耕作業用小型特殊自動車(契約内容が、全年齢、6D等級(事故有期間0年)、自動車継続割引あり、対人無制限、対物無制限、人身傷害3,000万円(被共済者限定特例なし)の掛金内容です。(H30.4.13現在)お問合せは最寄りの各支店までご相談下さい。

役員室のつづき Vol.40

組合員みなさまに、JA常勤役員を身近かに感じてもらうコーナーです！

「利他心の第一歩はあいさつ」

職員の朝礼で利己心と利他心の話をした。それは農協の事業は利他心が必要だという話。その朝礼を紹介する。先日、私は職員と一緒に地域貢献の一環としての「駒街道グリーン大作戦」に朝から参加した。桜の花見を前にしてのゴミ拾い。市役所前では出勤する多くの職員が通る。その中の一人の女性職員が「おはようございます。ご苦労様です」と挨拶してくれた。その声かけは、爽やかなもので、私のボランティア行為に対しての畏敬の心が伝わり、私の行為が価値あるものになった実感を持つことができた。そして、市役所職員に親しみの気持ちを持つことにも繋がった。

利他心とは、自分の利益を得るためには先ずは他人の利益・相手の利益を考えてやるのが大事で、そうしないと本当の自分の利益は得られないという教えである。このことは、世界共通の協同組合精神である「一人は万人のために、万人は一人のために(Each for All, All for Each)」と同じ精神である。

農家組合員の利益を考えた農協事業推進・営業は、この利他心の精神で取り組むことが重要で、組合員に対しては利他心を持って事業参加・利用してもらう理解・納得の取り組みを進めることが重要だ。

その第一歩は常に農家組合員・地域の利用者とのコミュニケーションづくりである。そして、そのコミュニケーションづくりの基本は相手を敬う「ご苦労様です」「ありがとうございます」の「あいさつ」の心が常に求められる。

代表理事専務 小林 光浩

編集者の日と日記

4月後半の天気は、初夏を思わせるほどの陽気続きだった。季節の歩みは早い。5月に入り田植えに苗定植など、農作業がますます忙しくなる。気温の高低差による作物の管理、農作業中の熱中症には十分ご注意ください。

JA主催の「ながいも早掘りNo.1決定戦」「JA牛肉まつり」に多くの方々に参加いただき、心より感謝申し上げます。「地域の活性化」に向け、今後も各種イベント等を開催して参りますので、皆さまの参加をお待ちしております。T

金融部 「夏の貯めトクキャンペーン」

平成30年6月1日(金)～8月31日(金)まで

対象：個人 預入額：新規・増額書替10万円以上
 預入期間：1年 付帯取引有り(新規申込を含む)
 店頭表示金利+年0.10%

ご成約プレゼント

フードコンテナセット
 もしくは
 保存トートバッグ



付帯取引 JAカード・給振・年金予約・年金指定・ネットバンク
 5大公共料金(電気・電話・ガス・水道・NHK)・ローン
 定期積金・販売代金入金・購買代金・JA共済契約

※詳しくは本支店金融窓口まで。

JAマイカーローンキャンペーン実施中!

変動金利 店頭表示金利3.8%
 最大引き下げ後金利 年1.0%(保証料別)

※自動車(バイク、除雪機等も可)の購入や、自動車ローンの借換、車庫の建設など、車に関する様々な用途にご利用いただけます。

キャンペーンは7/31(火)まで
 詳しくは、当JA本支店金融窓口まで
 本店金融部 TEL:0176-23-0316

理事会だより(第1回:4月26日)

議案

- ▶平成29年度決算確定を承認する。
- ▶野菜集荷施設等の利用料金変更を承認する。
 平成22年の合併以来、利用料金の統一を行っていなかったのと、作業労務費・水道光熱費等の上昇のため見直しした。(平成30年5月1日(火)精算より実施)
- ▶平成30年度事業計画の設定を承認する。
- ▶若手農業者パワーアップ大会の開催を承認する。—P2に掲載
- ▶第8回通常総代会および総代会資料説明会の開催を承認する。—P14に掲載 —ほか

報告事項

- ▶監事監査規程および監事会規則の全面変更について。
- ▶内部監査の結果について。
- ▶大根洗浄選別施設(機械)更新工事の入札結果について。
- ▶平成29年度担い手パワーアップ・アクション実績報告について。 —ほか

監事会だより(第1回)

理事会終了後、本店2階常勤監事室・監査課で実施

- ▶三者要請検査結果の回答について。 —ほか

「あぐれっしゅ4月号」の継承人の写真説明で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

信雄さん(誤)→信夫さん(正)

総務部 総代会開催に伴う資料説明会

第8回 通常総代会開催日

開催日時：平成30年6月26日(火)
 午前9時 受付開始
 午前10時 開会
 開催場所：当JA本店 3階大会議室

※当日は総代会資料を持参願います。

開催日時		開催地区	開催場所
開催年月日	開催時間		
6月13日(水)	午前10時30分	下田支店	下田支店
	午後1時30分	大深内支店	大深内支店
6月14日(木)	午前10時30分	もいし支店	一川目コミュニティホール
		藤坂支店	藤坂支店
	午後1時30分	三本木事業所	本店
		七戸支店	七戸支店
6月15日(金)	午前10時30分	十和田湖支店	十和田湖支店
		上北支店	上北支店
	午後1時30分	横浜町支店	横浜町ふれあいセンター
		むつ支店	むつ支店

平成31年度 新採用職員の募集について

採用人員 (1) 一般職員 (2) 営農指導員 (3) 畜産指導員 20名程度

応募資格

- (1) 高等学校・短期大学・専門学校・4年大学を卒業した人(平成31年3月卒業見込者を含む)
 - (2) 自動車運転免許を取得した人、又は採用後6カ月以内に取得する見込みの人
 - (3) 営農の専門教育課程を修業した人(見込者を含む)、または営農指導の実務経験を有する人
 - (4) 畜産の専門教育課程を修業した人(見込者を含む)、または畜産指導の実務経験を有する人
- ※ 一般職員は、上記(1)、(2)を満たす人 ※ 営農指導員は、上記(1)、(2)、(3)を満たす人
 ※ 畜産指導員は、上記(1)、(2)、(4)を満たす人

試験日・試験場所 採用試験は7月、9月で、それぞれ筆記試験・面接試験を実施します。

一次試験(筆記試験)			二次試験(面接試験)	
試験日	場所	願書受付	試験日(予定)	場所
平成30年7月27日(金)	青森県農協会館	平成30年7月5日(木)～18日(水)	平成30年8月10日(金)	当組合本店

※ 一次試験はJA青森中央会主催による県内JA合同試験

募集方法

機関誌「あぐれっしゅ」・当JAホームページに掲載するほか、県内大学・短大等へ求人案内いたします。受験申請書は、当JAホームページでもダウンロードできます。

その他

高等学校新卒者(平成31年3月卒業見込者)は、9月実施の試験が対象となります。

待遇

初任給	大学卒：170,066円 短大・専門学校卒：155,388円 高校卒：145,000円
賞与	夏期・冬期 等
勤務時間	(4～10月)8:00～17:00/(11～3月)8:30～16:30
休暇	有給、慶弔休暇、育児休暇、介護休暇 など
手当	通勤手当、家族手当、住宅手当 など
勤務地	十和田市、おいらせ町、東北町(旧上北町)、七戸町(旧七戸町)、横浜町、むつ市

※ 初任給は30年4月1日現在、年齢により変動あり。

お問合せ先 本店総務部総務課まで TEL:0176-23-0311 http://www.jatowada-o.or.jp/

米穀畜産部

4月 県家畜市場子牛販売成績(黒毛和種) / 開催日：平成30年4月13日

[当JA管内]

(金額：千円) [地区別]

種雄牛	雌			去勢			地区	雌			去勢				
	販売金額	頭数	平均価格(千円)	販売金額	頭数	平均価格(千円)		頭数	平均価格(千円)	頭数	平均価格(千円)	頭数	平均価格(千円)		
第1花国	14	902	670	23	1,171	881	十和田地区	54	605	301	318	60	785	326	309
平安平	12	814	569	10	1,204	808	十和田湖地区	16	605	293	315	18	887	334	300
幸紀雄	6	593	523	7	1,178	664	むつ地区	12	645	296	309	14	824	326	305
美津照重	5	786	613	6	878	792	青森県全体	265	592	299	313	310	755	328	303
安茂勝	7	647	549	4	980	734									
計	44	-	597	50	-	814									

1種雄牛上場 上位5頭を記載/JA取り扱い分

※5種混合ワクチン及び、キャトルウィン5HSの接種が上場条件。6月市場開催日/平成30年6月8日(金)(接種のないものは上場できませんのでご注意ください。)